

高流動性水中不分離モルタル フィルコン300W

高流動性水中不分離モルタル フィルコン300Wの特長

- 水中不分離性の高いモルタルであるため、海、河川の水の懸濁が少なく、均一な品質のグラウト打設工事を行うことができます。
- 高い流動性が確保されているため、圧送性およびセルフレベリング性に優れています。

フィルコン300Wの 施工要領概要

前準備

- 混練水：酸・油・有機不純物等を含まない清水。
- 混練機：ハンドミキサーは高速回転型をご用意下さい。手練りによる混練はできませんのでご注意下さい。
アルミ製の羽根、容器は決して使用しないでください。
- その他：必要に応じ計量器・バケツ・コテ等。
- 清掃：打設箇所表面のレイタンス・油分・塵芥等を除去して下さい。

施工

- 混練：混練は右図に従い、充分な攪拌を行って下さい。
- 注入：連続的に行います。また、パイプレータ等による振動締固めは不適切です。
- 仕上げ：一般的には木ゴテ・金ゴテ仕上げを行います。
- 養生：気中部（大気中）で養生される場合は、表面を濡れた布等で覆い、2～3日間は湿潤状態を保って初期の乾燥を防いでください。
寒中施工では保温養生等により初期凍害を防止して下さい。

保管

- 開封後：開封後は密封して保管できますが、袋単位で使い切るようにして下さい。
- 積置き：屋内保管を原則とし、降雨・湿気等からなるべく遮断して下さい。



本製品は砂調合済みのプレミックス品です。水を加えて練り混ぜるだけで所定の性能が得られます。

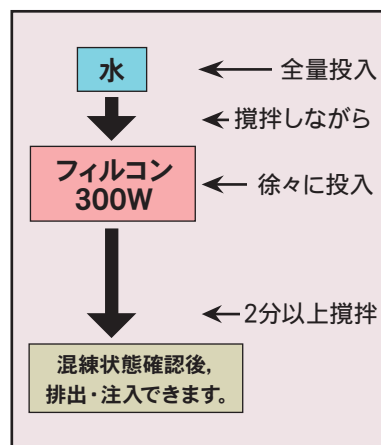
荷姿は製造の都合等により予告無く変更する場合がありますので予めご了承下さい。

配合例

| 配合 | 水材料比 (%) | 単位量 (kg) | | 練上り量 (ℓ) |
|----|---------------|---------------|-----|-------------|
| | | フィルコン 300W | 水 | |
| 示方 | 20.4～ 22.0 | 1775(71袋) | 376 | 1000 |
| 袋 | | 25(1袋) | 5.3 | 約14.1 |

注1) 気温等により水量は多少変動(5.1～5.5kg/袋程度)します。使用前には必要に応じて試験練りを行い、水量・流動性・強度等を確認して下さい。

混練手順



混練状況



フィルコン300Wの性能一例

流動性

- 試験方法：JIS R 5201（振動なし）
- 管理値：練上り直後において300±30mm
練上り90分後において250mm程度
- 測定値：練上り直後 → 303mm
練上り90分後 → 258mm

ブリーディング

- 試験方法：JSCE-F-532
- 管理値：練上り3時間後において0.1%以下
- 測定値：練上り3時間後およびこれ以降もブリーディングは発生しません。

膨張収縮

- 試験方法：JSCE-F-533
- 管理値：材齢7日で収縮を示してはならない。
- 測定値：材齢7日において、収縮は認められない。

圧縮強度

- 試験方法：作成方法 JSCE-F-506
試験方法 JSCE-G-541
- 管理値：材齢28日で45N/mm²（20℃）以上
- 測定値：右表を参照 →

水中不分離性能試験例

【試験方法】

幅600mm×高さ900mm×奥行き15mmの容器に清水を約40ℓ入れフィルコン300W：約20ℓをポンプにて容器底から静かに充填した。
充填後直ちに上澄水を1ℓ採取し、土木学会基準に準じpHおよび懸濁物質質量を測定した。



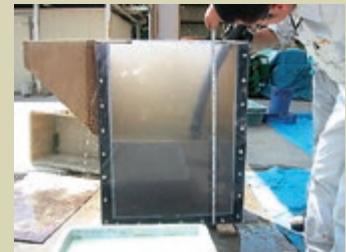
●水中不分離性状の一例

【測定結果】

| | 測定値 | 土木学会基準 |
|--------|--------|-----------|
| pH | 9.3 | 12.0 以下 |
| 懸濁物質質量 | 12mg/ℓ | 50mg/ℓ 以下 |



●充填状況



●測定状況

凝結時間および強度発現の目安

| 混練条件 | 室温 | 5℃ | 20℃ |
|-------------------------------------|--------------|------------|-------|
| | タイプ | Wタイプ | Sタイプ |
| | 水材料比 | 水材料比：21.2% | |
| フレッシュ性状 | 練上り温度 | 9.1℃ | 26.7℃ |
| | JISフロー（引き抜き） | 322 | 302 |
| 凝結時間※ | 始発（h） | 24.2 | 13.4 |
| | 終結（h） | 29.5 | 18.8 |
| 圧縮強度 N/mm ² （水中養生） | 1d | — | 4.3 |
| | 2d | 1.7 | — |
| | 3d | 9.3 | 23.9 |
| | 4d | 18.8 | 32.3 |
| | 7d | 37.1 | 44.8 |
| | 14d | 53.4 | 51.2 |
| | 28d | 58.9 | 61.4 |

一般のグラウト材と比較して凝結時間が遅いので特に冬場の養生、工程管理にはご注意ください。
※上記データは当社で評価したもので品質保証値ではありません。

使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート（SDS）をお読みください。
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

※物性値の詳細については、当社試験成績表等をご参照ください。

取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用して下さい。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流して下さい。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28
大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)
札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-10-2(札幌HSビル10F)
東北支店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(SS30 3F)
北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F)
名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)
四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)
広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1(広島稲荷町NKビル7F)
福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(5211)4752 Fax 03(3221)5624
電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708
電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017
電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516
電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193
電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273
電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870
電話 082(577)7645 Fax 082(577)7646
電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は